

トドマツの床板と珪藻土仕上げの天井、壁仕上げ。オーダーの木製アイランドキッチンが主役。



有限会社 ビオプラス西條デザイン

本社:〒002-8081 札幌市北区百合が原4丁目8-1
Tel.011-774-8599 Fax.011-774-8581
伊達支店:〒052-0014 伊達市舟岡町50-28
Tel.0142-22-0138 Fax.0142-22-0139

- a 客間の和室は、有機イ草の畳と土佐和紙を使用。
- b 子供の壁は、ホタテ漆喰を家族で塗ったもの。
- c 木と珪藻土のやさしいユーティリティ。
- d 書斎のつくり付けの本棚も無垢材にこだわっている。

資料請求番号 10

かわいい企業情報は「北海道ビルダーINDEX」をご覧ください。

BIOPLUS SAIJO DESIGN

ビオプラス西條デザイン



札幌市 M邸
工法 / 在来工法
標準工期 / 120日
プラン / フリープラン



トドマツを木酢液漬にした板と、ガルバリウム鋼板仕上げの外観。

スローハウスで安心のライフスタイルを実現。

スローフードやスローカフェが流行しているように、地域に根ざした自然素材によるローカルマテリアルを駆使した住まいづくりが増えている。時間がゆっくりと流れているような、やさしい気持ちになれるライフスタイルを送るためにも、スロースタイルの住まいと食べ物のこだわりは大切である。

食品や生活雑貨にもリスキの少ない品物を選び、普段の生活から健康的なライフスタイルを実践するオーナー夫婦は、アトピー性皮膚炎と化学物質に過敏な娘さんたちのために、自然素材で家を建てることを選んだのである。

北海道の木と土と草を使い、化学物質を限りなく排除した家を建てる。そんな夢が、自然素材とローカルマテリアルを使ったナチュラルハウスを専門に手がけるエコデザイナーとの出会いで実現した。

北海道産のエゾマツ、トドマツの構造材で組み上げ、下川町産のトドマツのフローリングと羽目板、木酢液に2晩漬けたトドマツを外壁の板貼り仕上げとし、2階にはブナのフローリングなどの木をふんだんに使っている。

珪藻土・ホタテ漆喰などの塗り壁材と、和紙の壁仕上げ。地域の古紙を回収し再生させたセルロースファイバーの断熱材など、家を構成する大部分がローカルマテリアルの自然素材でまかなわれているのだ。住み手の思いとつくり手のコンセプトが一致し、心も体も健康になれる、地域に根ざしたスローハウスが完成した。